



# GPSMAP60CSx英語版

気圧高度計/電子コンパス機能付

パーソナルナビゲータ  
操作マニュアル



© Copyright 2006 Garmin International, Inc.  
Garmin (Europe) Ltd. Garmin Corporation  
開発・製造 ガーミンコーポレーション  
発売元 株式会社いいよねっと

(株)いいよねっとはオリジナル英語マニュアルを日本語翻訳し利用する権利をGarmin社から与えられています。本マニュアルは英語マニュアルを元に翻訳編集したもので、本マニュアルのいかなる部分も(株)いいよねっとの事前承諾なしに転載および複製することはできません。

本マニュアルの内容および本製品本体のソフトウェアは、改良の為予告なく変更されることがあります。

本マニュアルの内容につきましては万全を期して作成しておりますが、記載漏れや誤りがないことを保証するものではありません。

本製品およびその他のGarmin社製品の使用・操作に関する最新・補足情報については、Garmin社 ([www.garmin.com](http://www.garmin.com)) および (株)いいよねっとウェブ・サイト ([www.iियो.net](http://www.iियो.net)) にアクセスして下さい。

Garmin、GPSMAP、AutoLocate、TracBack、BlueChart、MapSourceは、Garmin社の登録商標です。

Garmin社の明確な許可を得ずに使用することはできません。

SiRF、SiRFstar、SiRFロゴは、SiRF Technology社の登録商標です。SiRFstarIIIとSiRF Poweredは、SiRF Technology社の登録商標です。



Garmin、AutoLocate、TracBack、Personal Navigatorは登録商標であり、MapSourceはGarmin社商標です。Garmin社の明確な許可を得ずに使用することはできません。

Garmin社および(株)いいよねっとでは、本製品を使用したことにより生じたお客様の損害、逸失利益、または第三者のいかなる請求につきましても一切その責任を負いかねます。

また、故障・修理およびその他の理由によるお客様の内部データが消失する等のお客様の損害、逸失利益につきましても一切その責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

### 本マニュアルについて

GPSPMAP60CSxをお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。GPSPMAP60CSxの操作機能をご理解して頂くため、本マニュアルをお読み下さい。本マニュアルは、5部構成になっています。

#### はじめに

- GPSPMAP60CSxの使用を開始するにあたり、注意事項などを説明

#### 基本

- 電池の装着方法、キー、ユニット、GPSについての説明

#### GPSナビゲーション

- GPSPMAP60CSxのナビゲーション機能と活用方法についての説明

#### その他の機能

- ナビゲーション機能以外のカレンダーやアラーム、ゲームなどのについての説明

#### 付録

- 別売アクセサリ、仕様、データ項目の説明、索引、

#### 標準梱包内容：

GPSPMAP60CSx 1

ベルトクリップ 1（取り外しは、リリースボタンを押して下さい）

携帯用ストラップ 1

操作マニュアル 1

クイックスタート・ガイド 1

PC接続用USBケーブル 1

製品に関するお問い合わせ先

株式会社いいよねっと

〒354-0031 埼玉県富士見市勝瀬 1463 4 階

TEL: 049-267-9114

FAX: 049-267-9124

URL: <http://www.iियो.net>

営業日は、年末年始と夏季休業、祝祭日を除く月曜日～金曜日の午前10時～午後5時です。

### ソフトウェア・ライセンス契約

#### ソフトウェア・ライセンス契約

GPSP60CSxの使用者は、その使用に際しては、以下のソフトウェア・ライセンス契約の諸条件に同意する必要がありますので、本ライセンス契約をよくお読み下さい。

Garmin社(以下「Garmin」)は使用者に対して、本製品の通常操作について、実行可能なバイナリー形式で本機器に組み込まれたソフトウェア(以下「ソフトウェア」)を使用する限定ライセンスを供与する。ソフトウェアに関する標記、所有権、知的財産権は、引き続きGarminが有する。

使用者は、以下のことに承認する:

- ソフトウェアが、Garmin所有財産であり、アメリカ合衆国の著作権法および国際著作権協定に従って保護されていること。
- ソフトウェアの構造、編成、コードは、Garminの貴重な企業秘密であること。
- ソースコード形式のソフトウェアも、Garminの貴重な企業秘密であること。

使用者は、以下のことを行なわないことに同意する:

- ソフトウェアその他ソフトウェア部品について、理解できる形式へのデコンパイル、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルなどのソースコード解析作業

使用者は、アメリカ合衆国の輸出管理法に違反して、ソフトウェアをいかなる国にも輸出または再輸出しないことに合意する。

GPSPMAP60CSxは、「家庭用またはオフィス用」クラスBデジタル機器FCC (Federal Communications Commission: 連邦通信委員会) 制限パート15に準拠しています。  
(「家庭用またはオフィス用」条件は、「アウトドア用」よりも厳しく定められています)

本機の操作については、以下の条件に従って下さい:

- (1)本機で有害干渉を行わないこと。
- (2)受けた干渉については(望まない場合でも)、順応すること。

GPSPMAP60CSxには、お客様自身で取扱うことができる部品は含まれていません。

修理については、販売店もしくは、いいよねっとに依頼して下さい。

無断で修理・改良を行なった場合には、装置に重大な損傷を与えることもありますので、お客様の保証・権利が無効になりますのでご注意ください。

株式会社いいよねっと

〒354-0031 埼玉県富士見市勝瀬1463 4階

TEL: 049-267-9114

FAX: 049-267-9124

URL: <http://www.iियो.net>

営業日は、年末年始と夏季休業、祝祭日を除く  
月曜日～金曜日の午前10時～午後5時です。

(午後12時～1時を除きます)

FCC(Federal Communications  
Commission: 連邦通信委員会)  
準拠



### 警告・注意事項

#### 警告:

全地球測位システム(GPS)は、アメリカ合衆国政府が運用しているもので、その精度および保守については、同政府が単独責任を有しています。このシステムには、すべてのGPS装置の精度・性能に影響する変更が生じることがあります。GPSP60CSxは、精密電子ナビゲーション・エイド(NAVAID)です。しかし、ナビゲーション・エイド(NAVAID)は誤って使用・解釈されることもあり、その場合、絶対安全とはいえません。

#### 警告:

本製品は、お客様の責任でご使用下さい。行程ナビゲーション専用に製造されたものです。方向、距離、ロケーション、地形を正確に計測する目的でのご使用はお止め下さい。航空機の対地近接ナビゲーションとしても使用しないで下さい。

#### 地図データ情報:

「リーズナブルな値段でご利用頂ける完全・正確な地図をお客様に提供すること」これが、Garmin社の目標の一つです。政府提供データと民間データの両方を扱っていますので、必要に応じて、製品文献および著作権コメントでデータ源を明記しています。すべてのデータ源には、不正確または不完全なデータがある程度含まれています。

安全に関する警告と注意事項 – よくお読み下さい

警告:GPSMAP60CSxを車両でご使用になる際には、運転操作を妨げたり、視界を遮ったり、万一事故の場合に損傷や怪我の原因になることがないように、お客様の責任で安全な場所に設置して下さい。

衝突・事故に遭った場合や、エアバッグが作動した場合に、運転手や同乗者に打撃を与えるような場所には置かないで下さい(自動車マニュアルのエアバッグ安全注意事項をお読み下さい)。

運転に集中し、交通規則を守り、常に安全運転を心掛けて下さい。運転中の操作は危険です(注意散漫になって道路状況に対応できずに、事故や衝突、損傷や怪我の原因になります)。

Garmin社および(株)いいよねっとでは、自動車用取り付け器を提供していますが、衝突による損傷、その後の結果については一切保証していません。

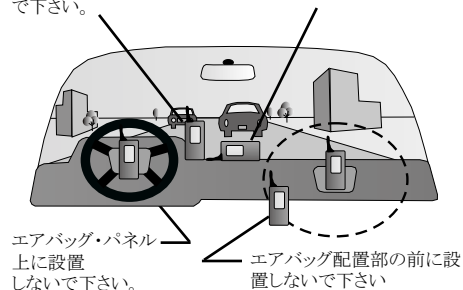
## 警告・注意事項

## 重要

Garmin GPSMAP60CSxは、自動車用のナビゲーションとして使用できますが、車両でご使用になる場合は、運転に集中して、常に安全運転を心がけて下さい。

取付け器を使用しないで、ダッシュボードに置かないで下さい。

運転手の視界を妨げる場所に設置しないで下さい。



## 目次

<b>セクション1: はじめに</b> .....	<b>i-viii</b>	<b>セクション3: GPSナビゲーション</b> .....	<b>7-75</b>
本マニュアルについて.....	i	メインページ.....	7
ソフトウェア・ライセンス契約.....	ii	衛星状態ページ.....	8
FCC 準拠.....	iii	地図ページ.....	9
警告・注意事項.....	iv-vi	コンパスページ.....	15
目次.....	vii-viii	高度ページ.....	21
<b>セクション2: 基本</b> .....	<b>1-6</b>	トリップコンピュータページ.....	27
電池装着.....	1	ポイント.....	28
MicroSDカードの挿入.....	2	検索.....	32
キーパッドの使用法.....	3	メインメニュー.....	44
ユニット.....	4	軌跡.....	45
起動/衛星状態ページ.....	5	ルート.....	50
ナビゲーションをサポートする3つのメインページ.....	6	ハイウエーページ.....	59
		設定メニュー.....	60
		システム設定.....	60
		ディスプレイ設定.....	61
		インターフェース設定.....	61
		ビープ音設定.....	63
		ページ順序設定.....	63
		地図設定.....	64
		探索設定.....	67
		ジオキャッシュ設定.....	68

## 目次

マリン設定.....	68
時間設定.....	69
ユニット設定.....	69
方位基準.....	71
校正.....	72
高度設定.....	73
ウエルカムページ設定.....	74
近接ポイント.....	75
<b>セクション4: その他の機能.....</b>	<b>76-84</b>
カレンダー.....	76
電卓.....	77
ストップウォッチ.....	78
太陽と月.....	79
狩猟/釣.....	80
ゲーム.....	81
<b>セクション5: 付録.....</b>	<b>85-102</b>
アクセサリ.....	85
仕様.....	87
データ項目.....	89
GPSMAP60CSxとPCの接続.....	94

MapSource(マップソース)製品から地図データを GPSへ転送する.....	95
UTCオフセットチャート.....	96
測地系と位置フォーマット.....	97
WAASとDGPS.....	98
配線図とインターフェース.....	99
索引.....	100

メモ

## 電池装着

GPSMAP60CSxには、単3型乾電池2本が必要です(別途お買い求め下さい)。アルカリかニッケル水素電池をお使い頂けますが、2本とも同じ種類の電池をご使用下さい。電池を取り除いても、本機に記憶されているデータが消えてしまうことはありません。

## 電池を装着する:

- 1.本機の背面にある電池カバーを外す:  
電池カバーのD型リングを反時計方向に90度回してから引張ります。
- 2.電池を装着する: 電極の＋を間違えないように(右図を参照)正確にセットして下さい。
- 3.電池カバーをはめる:電池カバーを戻し、D型リングを時計方向に90度回して固定します。



## 電池装着

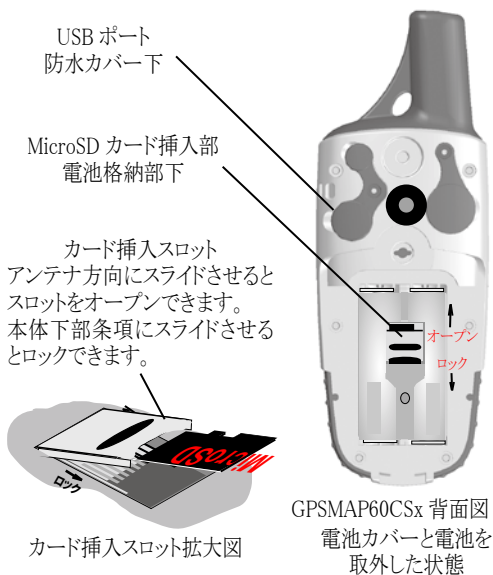
## 重要:

電池を交換する場合には、新しい乾電池か、充電済み電池で、2本とも同じ種類の電池をご使用下さい。

GPSMAP60CSxを数ヶ月間使用する予定がない場合には、電池を外して保管して下さい。電池を装着したまま保管すると、放電・漏電を起こし、本機損傷の原因となります。電池の取扱い、使用後の処理については、メーカーの指示に従って下さい。

画面のバックライトや、電子コンパスを頻繁に使用すると、電池が著しく消費されます。ナビゲーションを実行していない時には、Battery Saver(省エネモード)か、GPS Off (GPSオフ)モードにすると、アルカリ電池で、最高約20時間の連続使用が可能になります。

## MicroSD カードの挿入



## MicroSD カードの着脱

GPSPMAP60CSx は、MicroSD カードを挿入してご使用いただくことができます (MicroSD カードは別途お買い求め下さい)。

MicroSD カードを着脱する：

1. 本機の背面にある電池カバーを外します(1ページ参照)。
2. 電池を取外します。
3. 電池格納部の中央にあるカード挿入スロットのロックを解除します。  
挿入スロットを本体アンテナ方向にスライドさせるとロックが解除され、MicroSD カードの着脱が可能となります。
4. カードを取り出す場合は、スロット部分のカバーを持ち上げて、本体を裏返して下さい。  
カードを挿入する場合は、製品名称等の表示が上になるように、上下左右を間違えずに挿入して下さい。
5. 着脱が終わったら、カード挿入スロットのロックします。挿入スロットを本体下部方向にスライドさせるとロックされます。

## ！注意

MicroSD カード内のデータは、マップソース製品を PC から転送した場合、その都度消去されます。

付属の MicroSD カードは、他の GPS へ格納しても、地図データはご使用頂けません。

MicroSD カードを保管する場合は、紛失や破損には十分お気を付け下さい。

**電源 キー**

数秒間押し続けると電源のオン / オフができます。  
電源がオンの状態で押して離すとバックライトが点灯しています。

**IN/OUT (イン/アウト) キー (ズーム&スクロール)**

地図ページで押すと、地図縮尺を変更できます。  
地図ページ以外で押すと、上方・下方へ画面やリストをスクロールできます。

**FIND (検索) キー (検索&MOB)**

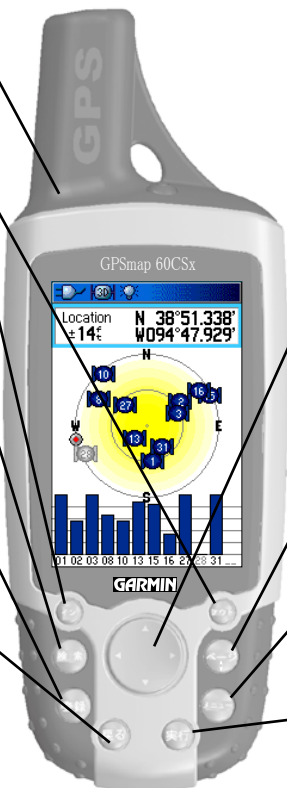
検索メニューページが表示されます。  
数秒間押し続けると救助(MOB(Man overboard))ナビを開始できます。

**MARK (登録) キー**

現在地をポイント登録できます。

**QUIT (戻る) キー**

ページキーとは逆の順番でメインページの切り替えができます。  
実行中の操作をキャンセルできます。  
直前のページに戻ることや、入力をキャンセルできます。

**キーパッドの使用法****ROCKER (ロッカー) キー**

上下左右に押すことができ、項目の選択やデータ入力を行うときに使用します。  
地図ページでは、地図のスクロールに使用します。

**PAGE/COMPASS (ページ/コンパス) キー**

メインページの切り替えができます。  
数秒間押し続けると電子コンパスのオン/オフができます。

**MENU (メニュー) キー**

各ページのオプションメニューが表示されます。  
2回続けて押すとメインメニューが表示されます。

**ENTER (実行) キー**

選択を確定する時に使用します。  
地図ページでは、位置情報の確認やマップポインターが示す地点をポイント登録する際に使用します。

## 基本

### ユニット

#### 別売アクセサリ取り付け部

- ・ ハイキングやウォーキングなどに便利な別売アクセサリの取り付けに使用します。

#### 外部アンテナ接続部

- ・ 外部アンテナは別売アクセサリです。

#### USB接続部

- ・ USBケーブルを使用して、PCとGPS間でデータの送受信が行えます。

#### 電池蓋固定用D型リング

- ・ 電池蓋を着脱する際には、D型リングを90度まわします。

#### 電池装着部

#### GPSアンテナ

#### 外部電源 / データ接続部

- ・ シリアルケーブルを使用して、PCとGPS間でデータの送受信が行えます。
- ・ 外部電源からGPSへ電源の供給が行えます。  
(シリアルケーブルと電源供給用ケーブルは別売アクセサリです)

#### 別売アクセサリ取り付け用スロット

## GPSについて

GPSとは、Global Positioning System(グローバルポジショニングシステム)の略です。GPSは、24機(以上)の衛星群(高度約20,000km、地球を1日2周)で構成されており、GPSは、アメリカ国防総省で開発・運用されているシステムで、人工衛星から発信されている電波を受信することにより、世界中の何処にいても現在地を測定できるシステムです。基本的に軍事目的のシステムですが、民間へも開放されています。

現在地の測位は、衛星から送られてくる軌道情報や、原子時計による正確な時刻データなどを受信して、各衛星からの電波が受信機に届くまでの時間を計ることで行われます。

位置精度は、天気によって左右されませんが、衛星の配置状態や受信状態、周囲の状況(地形や障害物等)により異なります。良好であれば、水平方向でおおよそ15m未満の誤差で測位できます。GPSの衛星信号は、上空が開けていない場所(森林の中やビル街)では測位できないか、測位しても大きな誤差を生じることがございます。

GPSMAP60CSxが現在地を示して軌跡ログを残すためには、最低3個以上の衛星を捕捉している必要があります。そのため、いかに早く衛星を捕捉できるかについては、上空の視界が大きく影響します。GPS信号は岩石、建物、人間、金属、厚い木板(屋根や遮断物)を通りませんので、できる限り障害物のない視界の良い環境を保ちながら本機をご使用下さい。初めてご使用になる場合、現在地の測位に15分以上かかることがあります、2回目以降は数分で測位が完了します。

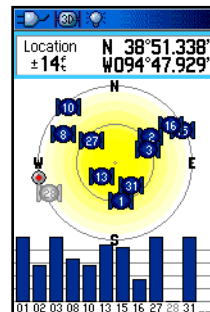
GPSMAP60CSxを起動する:

1. ユニット上部の電源キーを数秒間押します。
2. ウェルカムページに続いて衛星状態ページが表示されます。
3. GPS受信機が衛星を探索中は、“Acquiring Satellites(測位中お待ち下さい)”とメッセージが表示されます(ガイダンスを表示している場合)。

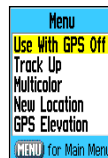
## 起動/衛星状態ページ



GPSMAP60CSxは、衛星からの信号を受信して現在地を示します。



衛星状態ページ



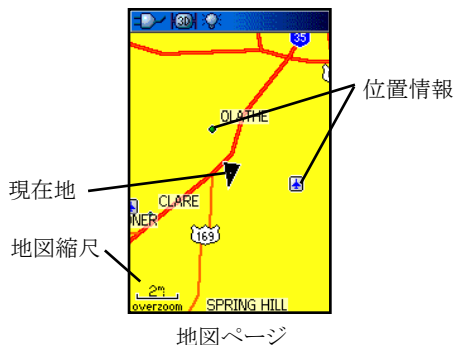
オプション  
メニュー



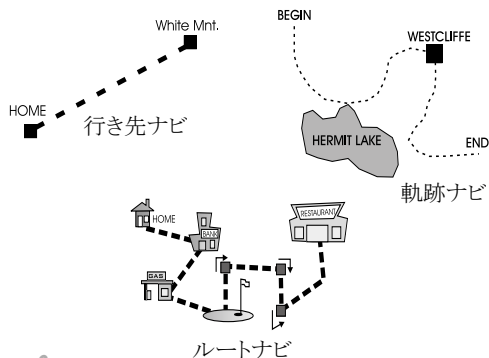
GPS高度  
表示

## 基本

### 起動/衛星状態ページ



### GPSMAP60CSxのナビゲーション



4. 現在地を確定するためには、最低3個以上の衛星を捕捉する必要があります。3個以上の衛星を捕捉すると、“Ready To Navigate (ナビ準備完了)”と表示されます(ガイダンスを表示している場合)。
5. 地図ページが表示されるまで、**PAGE** (ページキー)を数回押します。地図ページでは、現在地を地図上で確認できます。  
衛星状態ページのスカイビュー図は、衛星と地平線をあらわしています。数字は衛星を表し、外輪は地平線を、内輪は地平線上45°をあらわしています。画面下部は、衛星番号とその衛星からの信号強度をあらわしています。

### ナビゲーションをサポートする3つのメインページ:

**地図ページ** - 現在地を地図上で確認できます。ナビゲーションを実行してれば、目的地までのルートラインを確認できます。移動した行程は、軌跡ログ(点線)として確認できます。

**コンパスページ** - 目的地の方向を確認できます。

**トリップコンピュータページ** - 行程に関するデータを確認できます。

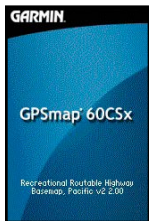
GPSMAP60CSxには、3種類のナビゲーション機能があります。いずれも、地図ページで確認できます。

**行き先ナビ** - 目的地(ポイントや都市など)までの直行ナビです。

**軌跡ナビ** - 移動してきた行程と同じ行程で、出発地点に戻ることができます。また、取得した軌跡ログは保存することができます。保存した軌跡ログを使用すれば、いつでも、保存した行程の軌跡と同じ行程を辿ったナビゲーションを実行できます。

**ルートナビ** - 目的地までのルートと共に、経由するポイントや都市などを表示します。自動ルート作成機能がある、マップソース製品から地図データを転送している場合は、道路に沿った目的地までのルートが自動的に作成されます。

詳細については、軌跡ログ(44ページ)、ルート(49ページ)、ポイント(27ページ)の各ページをご覧ください。

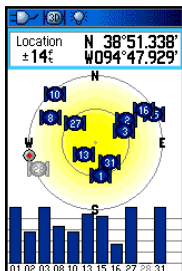


電源起動時

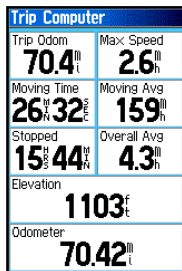
GPSPMAP60CSxの電源を投入すると、まず初めに衛星状態ページが表示されます。各メインページは、**PAGE**(ページキー)か**QUIT**(戻るキー)を押すと表示されます。

メインページの切替とオプションメニューを表示する:

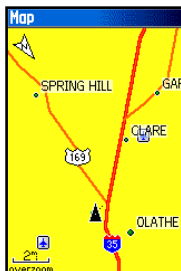
1. **PAGE**(ページキー)か **QUIT**(戻るキー) 押すと、メインページを切替表示できます。
2. 各ページで **MENU**(メニューキー)を押すと、オプションメニューが表示されます。



衛星状態ページ



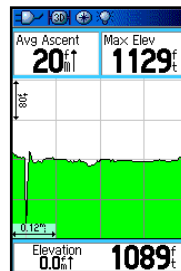
トリップコンピュータページ



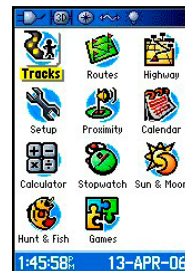
地図ページ



コンパスページ



高度ページ



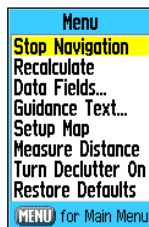
メインメニューページ



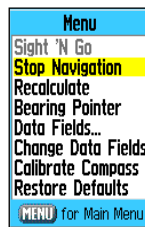
衛星状態ページ  
オプションメニュー



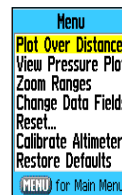
トリップコンピュータページ  
オプションメニュー



地図ページ  
オプションメニュー



コンパスページ  
オプションメニュー



高度ページ  
オプションメニュー



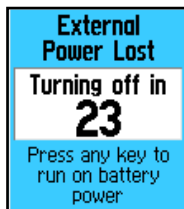
メインメニューページ  
オプションメニュー

## メインページ/衛星状態ページ

## ステータスバー



バックライト調整用  
スライドバー  
(バックライトの点灯は  
電池を消耗します)



メッセージ

## ステータスバー/バックライト/メッセージ

画面上部のステータスバーには、ユニットの状況が各種のアイコンで表示されます。アイコンについては本ページ右図をご覧ください。

- ・電池を使用して駆動している場合、電池残量を示すアイコンが表示されます。外部電源から電源を供給している場合は、電池残量を示すアイコンから、コンセントプラグ型のアイコンに表示が切替わります。
- ・衛星探索中には、衛星探索中をあらわすアイコンが表示されます。3個の衛星を捕捉すると、探索中アイコンの中に2Dと表示されます。4個以上の衛星を捕捉すると、アイコンの中の表示が3Dに変わります。
- ・GPSの電源を投入した直後は、バックライトはオフになっています。バックライトをオンにすると、バックライトが点灯されていることをあらわすアイコンが表示されます。バックライトをオンにすると、電池を消耗しますのでご注意ください。電源キーを押して直ぐ離すと、バックライト調整用のスライドバーが表示されます。バックライトの明るさを調整するには、電源キーか、ROCKER(ロッカーキー)の上か下を押して下さい。詳細については、64ページをご覧ください。
- ・アラームが設定されていると、鈴形のアイコンが表示されます。
- ・付属のUSBケーブルでPCに接続すると、接続されていることをあらわすアイコンが表示されます(PCの電源が投入されている必要があります)。

画面上に表示されるメッセージは、電池残量が少なくなった際や、目的地に近づいた際などに表示され、ENTER(実行キー)を押すまで表示されます。

## 衛星状態ページ

衛星状態ページでは、衛星の捕捉状態を確認できます。

衛星状態ページのオプションメニュー:

Use With GPS Off(GPSオフ/オン) - GPSのモードをオン・オフできます。

Track Up/North Up(トラックアップ/ノースアップ) - 衛星の配置図を変更できます。

Single Color/Multi Color(単色/多色) - 衛星状態ページの表示カラーを変更できます。

New Location(新位置設定) - 前回の使用から数百km離れた場所で使用する場合に選択すると、衛星の捕捉時間が短縮されます。

GPS Elevation(GPS高度) - GPS高度が表示されます。

## 地図ページ

ナビゲーションを実行中に最もよく利用するのが地図ページです。地図ページには、現在地と移動方向を示す三角形のポジションアイコンが画面中央に表示されます。**ROCKER**(ロッカーキー)を使用することで、地図をスクロールさせることができるので、目的地と現在地の位置関係などを確認できます。

地図方向をトラックアップ設定にしていると、どの方向が北であるかを示す矢印アイコンが、画面左上に表示されます。地図方向がNorth Up(ノースアップ)の場合、画面の上部が常に北方向になります。

Track Log(軌跡ログ)が「オン」に設定されていれば、移動した跡が点線(軌跡)で表示されます。

地図ページの表示モードは、Daytime(昼間)、Nighttime(夜間)、Auto(自動)のいずれかに設定できます。初期設定(工場出荷時)は、Auto(自動)です。変更する際は、設定のディスプレイ設定のDisplay(表示モード)を変更して下さい。

地図ページに表示される位置情報は、詳細度の設定によって変わります。詳細度は、Most~Least(最高~最低)までの5段階で設定可能です。詳細度を高く設定すると、地図ページに表示される情報量が多くなるので、地図が見辛くなる場合があります。詳細地図データを含むマップソース製品から、地図データを転送すれば、より詳細な地図が表示されるようになります。地図データの転送方法は、マップソースのマニュアルをご覧ください。

### 地図ページの利用方法:

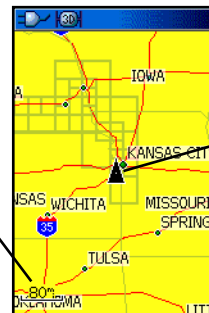
- ・現在地や目的地の確認
- ・お気に入りの場所などを、ポイントとして登録
- ・位置情報の確認
- ・ルートナビ実行時は、ルートを確認
- ・データ項目の表示(非表示)や、地図設定の設定内容の変更

## 地図ページ

地図方向設定がノースアップの場合は、画面上方が常に北になります。



地図縮尺

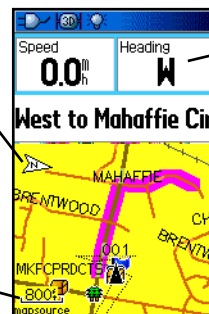


ポジションアイコン  
(現在地)

地図ページ

地図方向設定がトラックアップの場合は、進行方向が上となり、北方向を示す矢印アイコンが表示されます。

地図縮尺



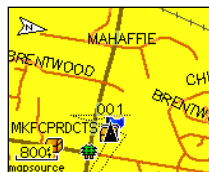
データ項目

ナビ情報

地図ページ

データ項目とナビ情報表示

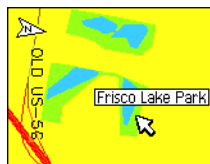
## 地図ページ



ズームイン



ズームアウト



位置情報



地図縮尺



位置精度



マップポインター

South to US 169

ナビ情報

## 地図ページ概要

**IN/OUT** (イン/アウトキー)を使用して、地図の縮尺を縮小/拡大できます。広範囲の概略地図を確認する場合は、**OUT** (アウトキー)を押します。狭い範囲の詳細地図を見たい場合は、**IN** (インキー)を押します。

地図の縮尺は、画面左下で確認できます。縮尺の表示単位の変更は、Units (ユニット設定) ページで行います。ズームインしていくと、縮尺の下にOverzoom (オーバーズーム) と表示されます。これは、最適な縮尺を超えたことを意味します。マップソースから地図データを転送している場合は、地図データが転送されている場所でズームインすると、縮尺の下に「MapSource (マップソース)」と表示されます。オプションメニューでTurn Declutter On (簡潔表示オン) を選択した場合は、縮尺の下には常にDeclutter (簡潔表示) と表示されます。

地図ページでは、現在地を示すポジションアイコンを囲む円 (正確圏内) が表示されます。この円 (正確圏内) は、現在この円周内に居ることを示しています。円 (正確圏内) の大きさは、衛星捕捉状況によって変わり、円が小さいほど正確度が高いこととなります。

**ROCKER** (ロッカーキー) を使用して、地図を移動させると、画面上にマップポインター (白抜き矢印) があらわれます。マップポインターは、**ROCKER** (ロッカーキー) を押す方向に移動します。マップポインターを位置情報の上に移動して**ENTER** (実行キー) を押すと、情報ページが表示されます。位置情報が複数重なっている場所を選択して、**ENTER** (実行キー) を押すと、位置情報を選択するウインドウが表示されますので、確認したい位置情報を選択します。

地図ページでは、画面上部に、Date Fields (データ項目) の表示・非表示を選択できます。表示する場合は、データ数 (2~4) を選択します。表示するデータは、30種類以上のデータ項目から選択可能です。

Guidance Text (ナビゲーションガイド情報) は、表示・非表示を選択できます。

## 地図ページオプションメニュー

地図ページで、メニューキーを押すと、オプションメニューが表示されます。オプションメニューからは、次のことが行えます。

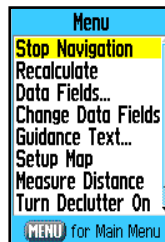
- Stop Navigation - ナビゲーションを停止できます。
- Resume Navigation - ナビゲーションを再開できます。
- Recalculate - ルートの再探索が行われます。
- Date Fields - 画面上部に表示するデータ項目の表示・非表示を選択できます。表示するデータ数(2~4)は選択できます。
- Change Date Fields - データ項目に表示したいデータを選択できます。
- Guidance Text - ナビゲーションガイドの表示方法の選択ができます。
- Setup Map - 地図方向の変更や、地図上の位置情報の表示について、詳細度や文字サイズの変更などができます。
- Measure Distance - 地図上の任意の地点間の距離を測定できます。
- Stop Measuring - 距離測定を中止できます。距離測定中のみ表示
- Turn Declutter On - 簡潔表示オンを選択した場合、地図上に表示される情報(アイコン・名称・道路)が間引表示され、より見易くなります。
- Restore Defaults - 地図ページの設定を初期設定(工場出荷時)に戻せます。

地図ページのオプションメニューを選択する:

1. GPSMAP60CSxの電源を投入して、地図ページが表示されるまで**PAGE**(ページキー)か、**QUIT**(戻るキー)を押します。
2. **MENU**(メニューキー)を押して、オプションメニューを表示させます。
3. **ROCKER**(ロッカーキー)を使用して、オプションメニューから、選択したいオプションを選択して、**ENTER**(実行キー)を押します。

オプションメニューを選択して**ENTER**(実行キー)を押すと、更にサブメニューが表示されることがあります。オプションメニューやサブメニューについての詳細については、次ページより説明致します。

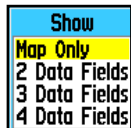
## 地図ページ



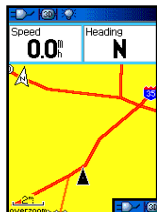
### 地図ページ オプションメニュー早見表

- Stop Navigation - ナビゲーションを停止します。ナビゲーションを実行していない時は選択できません。
- Resume Navigation - ナビゲーションを停止している場合、ナビゲーションを再開できます。
- Recalculate - ルートを再探索します。ナビゲーションを実行していない時は選択できません。
- Date Fields - 画面上部にデータ項目の表示・非表示を選択できます。表示する場合は、データ数(2~4)を選択できます。
- Change Date Fields - データ項目に表示するデータを変更できます。
- Guidance Text - 目的地に到達するためのナビゲーション情報の表示方法を選択できます。表示方法は、「常時表示」、「非表示」、「ナビ中表示」から選択できます。
- Setup Map - 地図ページの表示に関する設定ページが表示されます。
- Measure Distance - マップポインターを使用して、任意の地点間の距離を測定できます。
- Turn Declutter On - 簡潔表示オンを選択した場合、ズームアウトした時に細い道などや、位置情報などを非表示として、画面をみやすくできます。
- Restore Defaults - 初期設定(工場出荷時)に戻すことができます。

### 地図ページ

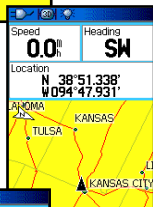


データ項目  
サブメニュー



2データ  
項目

3データ  
項目



4データ項目

Accuracy Of GPS	
Bearing	
Course	
Depth	
Distance To Destination	
Distance To Next	
ETA At Destination	
ETA At Next	
Elevation	
Glide Ratio	
Glide Ratio To Dest	
Heading	
Odometer	
Off Course	
Pointer	
Speed	
Speed - Maximum	
Speed - Moving Avg.	
Speed - Overall Avg.	
Sunrise	
Sunset	
Time To Destination	
Time To Next	
Time of Day	
To Course	
Trip Odometer	
Trip Time - Moving	
Trip Time - Stopped	
Trip Time - Total	
Turn	
Velocity Made Good	
Vertical Speed	
Vertical Speed To Dest	
Water Speed	
Water Temperature	
Waypoint At Dest	
Waypoint At Next	

データ項目一覧

### Date Fields(データ項目の表示)

1. 地図ページで、**MENU**(メニューキー)を押して、オプションメニューを表示させます。
2. オプションメニューから、Date Fields(データ項目設定)を選択して、**ENTER**(実行キー)を押します。
3. サブメニューから、Map Only(地図のみ表示) 2 Date Fields(2項目表示) 3 Date Fields(3項目表示) 4 Date Fields(4項目表示)のいずれかを選択して、**ENTER**(実行キー)を押します。

### データ項目の変更

1. 地図ページで、**MENU**(メニューキー)を押して、オプションメニューを表示させます。
2. オプションメニューから、Change Date Fields(データ項目設定)を選択して、**ENTER**(実行キー)を押します。
3. **ROCKER**(ロッカーキー)を使用して、変更したいデータ項目を選択して、**ENTER**(実行キー)を押します。
4. **ROCKER**(ロッカーキー)を使用して、データ項目の一覧から、表示したいデータを選択して、**ENTER**(実行キー)を押します。
5. 他のデータ項目の表示内容を変更する場合は、3.と4.の操作を繰り返します。
6. データ項目の変更を終了するには、**PAGE**(ページキー)か **QUIT**(戻るキー)を押して下さい。

データ項目の中には、GPSPMAP60CSxに、外部機器を取り付けなければ表示されないデータ項目があります。データ項目については、88ページをご覧ください。